

中国山西省人民病院の管轄地域「社区看護」の視察から見る継続看護の現状

Current Situation of Continuing Nursing Care from Inspection of Community Nursing of Shanxi Provincial People's Hospital in China

田中 克子, カルデナス 暁東, 西尾 ゆかり

Katsuko Tanaka, Xiadong Cardenas, Yukari Nishio

キーワード：継続看護, 中国, 社区看護

Key words : continuing nursing care, china, community nursing

I. はじめに

慢性疾患の罹患者数及び予備軍は年々増加している。平成23年の調査(国民衛生の動向, 2013)では, 高血圧性疾患患者は9,067千人, 糖尿病患者は2,700千人, 脳血管疾患患者は235千人で, 慢性疾患対策は健康問題, 医療経済も含めて今後の日本の国勢にかかわる重要課題である。

中国においても, 慢性疾患患者は2.6億人を超えており, その代表疾患は, 糖尿病, 脳血管性疾患, 虚血性心疾患, 等が挙げられている(中華人民共和国統計局, 2014)。さらに, 全死亡者数の約85%が慢性疾患病患者である(中華人民共和国統計局, 2014)。山西省においては慢性疾患患者の死亡者数は全死亡者数の87.8%を占めており(中華人民共和国統計局, 2014), 中国の平均より高い。中国においても慢性疾患患者の急増, 医療サービスの地域格差の是正, 再入院率を低下させるための継続医療・看護の確立, 慢性疾患のリスク因子の回避が課題である。

以上のことから, 慢性疾患患者に対する医療の危

機状況は日中において共通するものがある。したがって, この状況を克服し新たな医療を再生するためには, これまでの「病院完結型医療」から, 地域圏域において医療を連携し統合する「地域完結型医療」へと構造変換し, その枠組みのもと, 慢性疾患患者に対しては「住居での疾病管理」「生涯にわたっての継続的看護」「医療と介護の連携」の実現, いわゆるシームレスな地域連携医療・看護の実現を目指しているといえる。このことから, 厚生労働省(厚生労働省, 2012)も各地域の特性に合わせた地域連携医療・看護を推進し, 各地域でその取り組みがなされている。しかし, システム構築と人材育成(竹内2011, 佐藤2009, 藤澤2013)が主要課題である。

一方, 中国においても継続看護に関して, 社会保障制度の確立, 人材育成, システムの構築, サービス内容の質の向上等課題も多く, 中国政府も問題解決に向けて取り組んでいる(姜, 2011)。日本と違って, 保険医療制度の面では日本のような皆保険制度がなく, 国有企業従事者と公務員及び公的事業団体

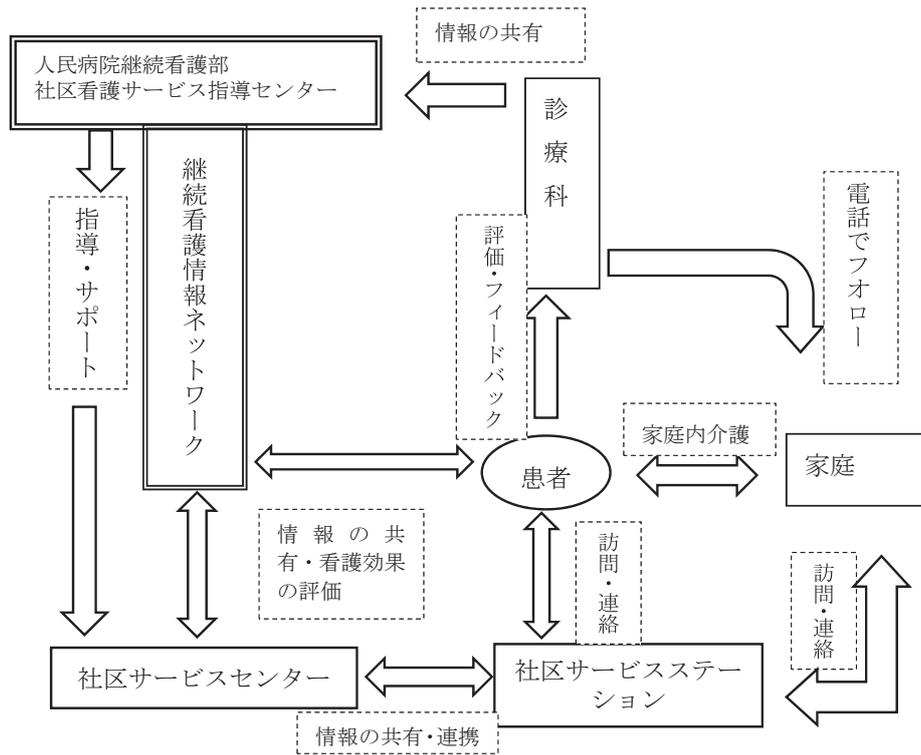


図1 山西省人民病院の管轄地域の「社区看護」のシステム概要

職員が基金を拠出して「職員労働者の基本的医療保険制度」があるが、未加入者も多い(陳他, 2007)。また、中国には保健師という資格はなく、看護師が地域住民の健康管理をフォローしており、中国では継続看護の拠点である「社区看護」の充実が図られている。したがって、「社区看護」は地域における基幹病院に継続看護の拠点として設置され、様々な健康レベルの地域住民に対する看護援助を目指すシステムが構築されている。このように日中において、継続看護が推進されているが、双方課題も多いことが現状である。

今回、中国の中部に位置する人口約350万人の山西省太原市にある人民病院の管轄地域の「社区看護」に視察の機会を得た。約1500床の規模で研究・予防・医療の兼ね備えた太原市保健局直属の最高医療機関の一つである山西省人民病院は継続看護の実践に関しては中国でもトップクラスであり、中国における継続看護システムに関してはモデル地区の役割を担っている。今回その管区内の「社区看護」に視察の機会を得て、システムに関する情報をまとめた

ので、日本における継続看護のシステム構築に向けた参考資料としたい。

II. 用語の定義

1. 「継続看護」とは、看護の対象となる個人とその家族が、安心して生活の質(QOL)を保ち暮らせるように、入院時から退院後の生活や外来通院、そして広い意味では、地域を見据えた継続的な療養支援をいう
2. 「社区」とは、中国政府は「一定の地域範囲内に人々が集まり組織された社会生活の共同体」と定義している。中国語の「社区」は英語でいう「community」にあたる。1つの都市、又は都市の中の区や町を区切って1つの「社区」、農村では1つの村が1つの「社区」となるのが通常である(汪, 2010)。

II. 「社区看護」の実際

1. 山西省人民病院の管轄地域の「社区看護」の役割と活動の概要

人民病院が管轄する地域の「社区看護」のシステ

ム概要を図1に示し、以下概要を説明する。現在、山西省人民病院看護部の継続看護部に「社区看護サービス指導センター」が設置されており、スタッフ6名と責任者1名が配属されている。責任者は公衆衛生学部を卒業した看護職である。この「社区看護サービス指導センター」は太原市の6つの区のうち2つの区（人口：約110万人）に設置されている14の「社区サービスセンター」と83の「社区サービスステーション」を管轄している。「社区サービスセンター」は3～5万名の住民に医療サービスを提供し、50病床を有しており、「社区サービスステーション」は1万名程度の住民に医療サービスを提供し、病床を持たない。「社区サービスセンター」は、日本の保健所、保健センター、クリニック（中医学の按摩科含む）、薬局、訪問看護ステーションの役割を担っている。利用者を「無病群：0次予防群」と「有病群：慢性疾患の重症化・合併症予防群」に分けて、それぞれに対して、必要な医療サービスを提供している。出生時から住民の個人カルテを作成し、その後の健康管理に関して追跡フォローを行う。さらに、それぞれの家庭カルテ、コミュニティーカルテ（地区診断）も作成されている。各「社区サービスセンター」「社区サービスステーション」は担当住民のカルテを紙媒体と電子媒体によって整理し、双方で情報を共有し連携している。すべての住民のカルテはネット環境を利用し、山西省人民病院の「社区看護サービス指導センター」に総括され、集約されている。また、「社区看護サービス指導センター」の責任者だけが全ての情報を管理し情報にアクセスできる権限をもち、必要があれば、「社区サービスセンター」に指令を出し、「社区サービスステーション」から訪問をさせて管轄地域の住民の健康を保持・増進する役割を担っている。

「継続看護情報ネットワーク」は、診療科と情報も共有しており、継続看護に関しても、「社区サービスステーション」の訪問看護や診療科からの電話のフォローも含めて、「継続看護情報ネットワーク」に情報が集約されるため、看護効果とその評価も「人民病院継続看護部社区看護サービス指導センター」で行われ、各部署にフィードバックされる。このよ

うに「人民病院社区看護サービス指導センター」が管轄する「社区サービスセンター」と「社区サービスステーション」、さらに「診療科」が連携し、継続看護を一体的に提供できる体制を構築するため、情報ネットワークを一元化して管轄下の連携体制の構築を図っている。

2. 看護活動の実際

主な活動の実際を以下に記す。

「社区サービスセンター」は、医師、看護師、公衆衛生医3名が1チームとなり、1チームが600～800戸を担当し、次に述べる看護活動を企画・運営している。①健康教育、②予防、③保健、④基礎医学、⑤リハビリテーション、⑥計画生育技術指導である。①②③⑥はヘルスプロモーション事業、④⑤は慢性疾患の基礎医学事業である。⑥の計画生育技術指導事業では、避妊、性感染症予防、望ましい妊娠のための健康管理およびストレス対処、母親役割、子どもの教育、家族関係の維持と改善等について講演、グループ討議を行っている。

山西省人民病院の「社区看護サービス指導センター」の責任者は、活動の成果として、健康教育であるヘルスプロモーション事業の内、母子保健、伝染病予防、さらに慢性疾患の予防として平均糖尿病発病率が中国平均11.8%より山西省の平均が9.78%と低値であった（中国衛生統計年報、2013）ことを挙げていた。

- 1) <訪問看護>：「社区サービスステーション」は自分で処方薬を取りに行けない人、ターミナル期にある人などへの訪問看護（1か月に2回）や必要時対象者や家族から連絡も受けるようにしている。現在は行っていないが、呼吸器管理（吸引）の必要な住民に対する訪問看護（24時間対応）、その家族への指導も実施している。一方、毎日訪問看護活動ができない等看護内容に関しては課題が多い。
- 2) <健康教育>：健康教育には力を入れており、高血圧や高脂血症、糖尿病などの生活習慣病の健康教育には、栄養療法を中心とした（中医学的観点からの指導も含む）指導も行われている。また、「社区サービスセンター」内には“居民健康倶楽部”

というサロンのような事業もある。

3) <その他>対象は、新生児から終末期まで、健康な人から疾患をもつ人(軽症患者中心)まで幅広い。また、低収入の住民に対して処方薬の無料化、無料診療(限度あり)など、所得に応じた医療サービスを実施している。また、経営については、人件費のうち6割は国から、4割はセンターの診療収入から支出している。

3. 「社区看護」における人材育成

山西省人民病院が社区看護の人材育成の役割も担っている。山西省人民病院から看護師を「社区サービスセンター」または「社区サービスステーション」に派遣し、社区看護を担当している看護師に対し指導・教育を行う。また、「社区サービスセンター」と「社区サービスステーション」の看護師は山西省人民病院の施設・設備(セルフトレーニング施設)を利用し研修を受けることも可能である。なお、指導・教育・研修はすべて無料である。山西省人民病院における看護の質は中国政府により高い評価がされ、政府から300万元(5100万円程度)の助成金を受けている。また人民病院の300万元(5100万円程度)の院内予算が計上されている。これの経費を用いて、社区看護を担当している看護師の育成事業を行っている。

4. 今後の課題

山西省人民病院の看護部が院内看護と社区看護の双方の役割を担っているので、人材不足は否めない。また、訪問看護が十分行えない理由も人材不足に起因する。山西省人民病院の看護部長によると、当初、「社区サービスセンター」「社区サービスステーション」の訪問看護は、その地域に住む看護師によるボランティアの形で行われていたとのことであった。今後の課題として、運営費の確保、訪問看護の充実、人材育成が挙げられる。

Ⅲ. 今回の視察から考えられること

日本においても、今後到来する超高齢化社会や平成26年度診療報酬改定により医療機関の機能分化が促進され、また超高齢化に伴う慢性疾患の増大による医療費の国民的負担の増加からも生涯継続的・地域包括的ケアの充実が叫ばれている(厚生労働省、

2014)。厚生労働省(厚生労働, 2013)は、都市型、過疎地域、離島型、認知支援型、行政医師会連携型等各地域の特色に応じた地域の医療・福祉資源の把握及び活用も含めて、効率的な情報共有のための取り組みとして継続医療・看護体制のシステムの構築の必要性を述べている。しかし、実現に関しては、各地域は試行錯誤の段階である。このような日本の現状から、山西省人民病院が一定の成果を出している地域中核病院を核とし、住民情報を一元化して管轄下の連携体制の構築を図る社区看護のシステム構築は、地域中核病院を中心とした地域医療連携体制のモデル例として学ぶべき点が多いと考える。特に看護部が情報を一元化、また社区看護師の一元化をしていることで、管轄下の住民の健康管理に関して積極的に関与している例は日本では見ない。もちろん中国とは国状も異なるので単純な比較はできないが、継続看護の視点から、日本における地域の中核病院看護部の果たすべき役割に関して参考になると考える。

最後に、今回視察した山西省人民病院の管轄地域の「社区看護」のシステム概要に関しては、情報が十分でないため、具体的な点にまで踏み込めなかったことはこの報告書の限界である。

文献

- 藤澤まこと 2013: 医療機関の退院支援の質向上に向けた看護の在り方に関する研究(第2部) 一退院支援の課題解決・発展に向けた方策の検討 一 岐阜県立看護大学紀要, 13(1), 67-80.
- 厚生労働省(2012): 在宅医療・介護の推進について http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/zaitaku/dl/zaitakuiryou_all.pdf
- 厚生労働省(2013): 増刊, 国民衛生動向, VOL60, NO9, 2013/2014, 86,
- 厚生労働統計協会.
- 厚生労働省(2013): 地域包括ケアシステム構築へ向けた取り組み事例 http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiki-houkatsu/dl/model.pdf
- 厚生労働省(2014): 全国厚生労働関係部局長会

- 議資料 (厚生分科会), <http://www.mhlw.go.jp/topics/2014/01/dl/tp0120-02-01p.pdf>
- 汪義翔 (2010): 中国における「孝」の実践の変化—高齢者扶養の社会化の中の「社区」サービス, 麗澤大学 REPESS 経済社会総合研究センター, 38, 12.
- 佐藤悦子, 泉宗美恵, 望月宗一郎他 12 名 (2009): 在宅ケアシステムの視点から見た山梨県内の継続看護の実態と連携の 4 スムーズ性に関連する要因の検討—異なる組織に所属する看護職間の連携に焦点をあてて—山梨県立看護学部紀要, 11, 61-1.
- 姜波 (2011): 中国全土に推進される在宅看護サービス事業の現状と課題, 川崎医療福祉学会誌, 21 (1), 1-9.
- 竹内 玉緒, 酒井 康江, 奥野 由美子 (2011): 継続看護が必要な患児に対する地域連携の現状—ある政令都市とその周辺地域の調査結果をもとにして—, 日本赤十字九州国際看護大学紀要, 10, 83-92.
- 陳金娣, 新田静江 (2007): 中国における地域看護サービスと高齢者の家族介護に関する文献レビュー, 山梨大学看護学会誌, 5(2), 7-11.
- 中国衛生統計年報 (2013)
[http://www.nhfpc.gov.cn/htmlfiles/zwgkzt/ptnj/year2013/index2013.html\(20141024\)](http://www.nhfpc.gov.cn/htmlfiles/zwgkzt/ptnj/year2013/index2013.html(20141024))
- 中華人民共和国統計局 HP (2014): [http://data.stats.gov.cn/workspace/index;jsessionid=08A2AFC342CD826CF28B03757FB2716C?m=hgnd\(201410204\)](http://data.stats.gov.cn/workspace/index;jsessionid=08A2AFC342CD826CF28B03757FB2716C?m=hgnd(201410204))